

清水東高通信

9月号

夢を育み、志を実現させる清高教育

文武両道の伝統の上に今、SSHの新しい風が吹く

ハンドボール部2年連続 インターハイ出場！

6月に行われた高校総体県予選大会で優勝し、2年連続6回目の全国大会出場を成し遂げることができました。
全国の舞台では初戦敗退という結果でしたが、目標であった全国大会出場を達成でき、また、最高の仲間に出会って、一緒にプレーできたことは、一生の思い出です。

岡田光次郎君（清水庵原中出身）
ハンドボール部主将



青春爆発！清水東高2009学校祭！

清水東高2009「学校祭」が六月五日・六日の二日間で行われました。今年の学校祭テーマは「疾風怒東」でした。これは「学校祭は疾風のよるな勢い・東高生一人ひとりの努力・そして東高らしさでつくつていこう」という意味です。当日の文化部展、クラス展は素晴らしい出来映えで来客者からの評価も上々でした。



学校祭の詳しい様子は本校HPをご覧ください

第39回学習合宿

夢を実現 夏に鍛える！



伝統の夏休み学習合宿が、今年も行われました。二年生の八十名（理数科三十八名、普通科四十二名）の生徒が参加し、小山町の富士研修センターで五泊六日の勉強漬けの日々を過ごしました。高原の涼しい空気の中で、多い生徒では一日一二時間以上の学習をこなしました。

水泳インターハイ出場

入学してから、勉強と水泳の両立を目指し、頑張ってきましたが、二年の頃は、東海大会決勝進出がやっとでした。その時の悔しい気持ち、起爆剤となり、三年になって、インターハイ出場の切符を手にすることができました。

理数科三年
池谷遥子さん

研究者への夢・研究者への道

東京大学・理化学研究所研修



東京大学赤門前で

参加生徒の感想
「研究室の雰囲気がかっこよかった。研究者になるためには英語は必須らしい。もっとしっかり勉強しなければ…」
(東大薬学部)



地下 24m のリングサイクロトロン

理数科一年生四十一名が参加し、一泊二日で行われました。

一日目：東京大学訪問
本校卒業生の現役東大生の案内で、本郷キャンパスを見学し、そのあと、医学部、工学部、薬学部に分かれて講義を聴き、研究室を見学しました。
夜は、宿泊したホテルに東大生を含めて十一名の本校理数科卒業生が集まり、卒業生を囲んで「理数科OBと語る会」が開かれました。

二日目：理化学研究所訪問
世界に誇る仁科加速器研究センターを訪れ、リングサイクロトロンを見学し、次に3Dシアターで宇宙ステーション「きぼう」開発と理研の研究のつながりを聴きました。
そして、分子分光・細胞核機能・V-CADモデリングの3つの研究室に分かれて講義を受けた後、最後に脳科学総合研究センターでマウスの小脳細胞の形成時期の研究方法について講義を受けました。橋本ULは清水の出身で、高校時代に何をすべきかを熱く語ってくれました。
最先端の研究に触れ、一流の研究者と語り合うことができ、大変大きな刺激を受けて帰ってくる事ができました。

全国高校化学グランプリ2009 清水東高生が金・銀・銀

この大会は国内の高校生(今年度より中学生以下も参加可能)に化学の力試しの場を提供するために、毎年開催されています。また、成績優秀者のうち、二年生の四名は、一年間の指導期間を経て国際化学オリンピックの日本代表として派遣されます。
今年度は七月二十日(月)海の日に、全国五十四会場(静岡は静岡大学)で一次選考試験(筆記試験)が行われ、三千名を超える受験者が受験しました。
八月二十二、二十三日(土、日)に京都大学で行われた二次選考(実験とレポート)には、全国の一次選考高得点者から順に八十一名の生徒が選ばれ参加しました。本校からは一年生一名、三年生二名の計三名の生徒が選ばれました。
二次選考進出者は以下の三名です。

峰岸 龍 君	理数科一年生
犬塚佑希浩君	理数科三年生
富原 良平君	普通科三年生

一次選考と二次選考の合計点で競われた結果発表では、一次選考を通過した三名のうち、一年生の峰岸君が金賞、三年生の犬塚君と富原君が銀賞を受賞しました。
記事の詳細は、全国高校化学グランプリホームページをご覧ください。

SSH全国大会に参加 ポスター発表賞受賞

理数科の三年生四名は、平成二十一年八月六日(木)～七日(金)横浜で開催されたスパーサイエンス・ハイスクール(SSH)生徒研究発表会(全国大会……文部科学省、独立行政法人科学技術振興機構主催)に参加し、昨年度に実施した課題研究の成果について発表をおこないました。この大会には全国百校以上の生徒が参加しました。

本校からは口頭発表には白岩君と青島君が「アゾ色素の臭素化と色の変化について」で、ポスター発表には丸山君と前川さんが「層気楼モデルと光線経路の研究」でそれぞれ参加しました。四名とも実に堂々とした立派な発表でした。

特にポスター発表では総計百四件の中から十三件に与えられる、「ポスター発表賞」を見事、受賞することができました。



口頭発表
白岩君(左)青島君(右)



ポスター発表
前川さん(左)丸山君(右)